

安全・確実に調整・交換を行い、事故を未然に防ぐ為に必ず以下のことをお守り下さい。



必ず、取扱説明書を手元に置き、このメンテナンスマニュアルと併用して調整・交換を行って下さい。

本書の作業手順に従って行って下さい。  
作業手順で特に指示・説明がない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。  
部品交換の際、必ず弊社正規品を使用して下さい。  
改造は絶対にしないで下さい。

目次

	ページ番号
釜交換	
3-5-1 釜交換・釜タイミング調整 .....	74,75
3-5-2 中釜押え調整 .....	76

## 釜交換・釜タイミング調整

1. 針板を外します。(取付ネジ2ヶ所)



2. 釜を交換する時は、中釜押さえを外し、釜ネジ(3ヶ所)を緩め良品と交換します。

「3-5-2 中釜押さえ調整」参照して中釜押さえを調整します。



釜を交換品しない時は、釜ネジを緩めます。(3ヶ所)



3. 針を下げます。



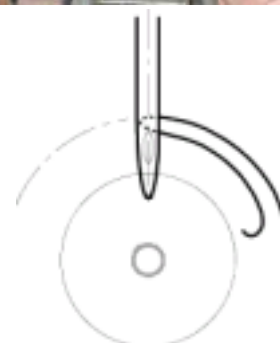
4. 主軸を回し、目盛板を「23度」に合わせます。

<注意>主軸を回すときは、5.の図の様に、釜の剣先が上になるようにして下さい。



5. 釜タイミングを調整します。

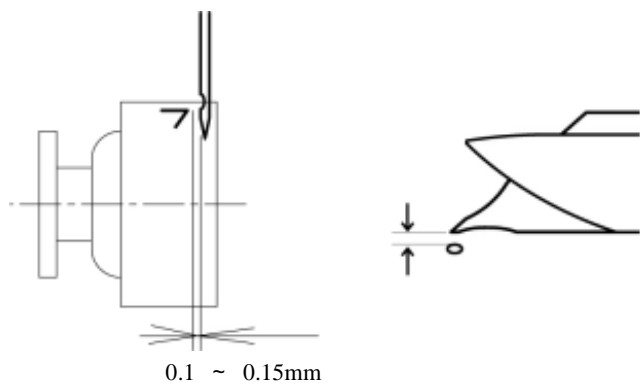
針は弊社標準付属の「DB-K5」を前提としています。



## 釜交換・釜タイミング調整

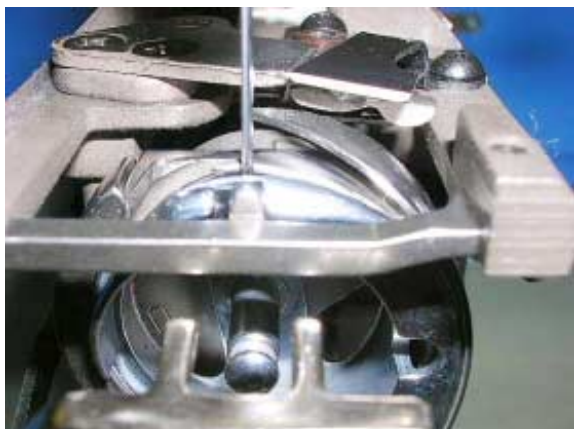
この時、針釜隙間は「0.1～0.15mm」です。

1, 8, 15 針目で確認・調整します。



6. 念の為、中釜押えの位置を確認します。

調整値は「3-5-2 中釜押え調整」を参照し、それに従ってください。）



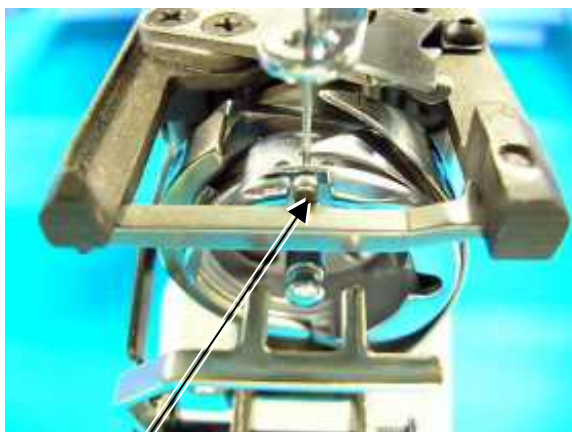
8. 調整は終了です。

1. 中釜押えが動く程度にネジを緩めます。( 1ヶ所 )

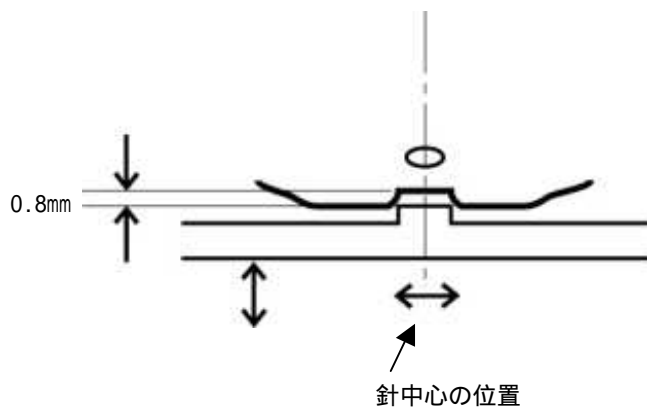


2. 前後左右の位置の調整を行います。

隙間は「0.8mm」で左右位置は針中心です。



針中心と押え部の中心が同じ位置



4. 調整は終了です。